

令和 元年 9 月

# 河内長野市立長野中学校

## 令和元年度

### 全国学力テスト結果・分析報告書

## 学力調査の概要

### 国語

設問 番号	学校の 平均正答率
1一	62.3
1二	57.1
1三	86.8
1四	54.7
2一	71.7
2二	60.8
2三	53.8
3一	87.3
3二	67.5
4一	76.9

### 数学

設問 番号	学校の 平均正答率
1	64.3
2	79.3
3	82.6
4	54.5
5	75.1
6(1)	36.2
6(2)	31.9
7(1)	71.4
7(2)	70.9
7(3)	44.6
8(1)	56.8
8(2)	40.4
8(3)	46.5
9(1)	56.3
9(2)	60.1
9(3)	70.0

### 概要

主として基礎的知識・読み取る力を問う問題である。

#### 特に成果が見られた問題例

どの問題も、正答率が府平均に比べて若干低い、大きな差はない。普段見慣れない問題形式であったが、頑張って取り組んでいた。

1三では、昨年度短歌に詠まれた情景や心情を想像することを学習しているため、比較的問題に取り組みやすく高い正答率に繋がった。

#### 特に課題が見られた問題例

2三、3二のような記述式、表現することに苦手意識を持つ生徒が多く、無回答率が府平均に比べやや高い。また、選択問題でも無回答率がやや高く、自分の出した答えに自信が持てず回答に至らないことが多いのではないかと考えられる。1四の手紙の宛先の書き方の正答率も低い。今後はより一層日常生活や身近なものに関連づけながら学習を進める中で、自分の考えをまとめ、表現する活動を増やしていきたい。

### 概要

4領域（「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」）すべての領域から出題されている。

#### 特に成果が見られた問題例

授業で、計算プリントや宿題プリントなどに、毎時間取り組んでいるため、計算などの数学的な技能の力を問う問題の正答率が高く、成果が見られた。領域別では、「数と式」の1、2は正答率が高く、「関数」の4も全国平均より比較的よくできており、基礎的な問題の正答率が特に高くなっている。

#### 特に課題が見られた問題例

「図形」領域の正答率が低く、3、7(1)(2)(3)の4問すべてで全国平均より正答率が低くなっている。

記述式問題の無解答率が昨年と同様に高くなっている。

普段の授業やプリントの中に、図形、記述式の問題を少しずつ取り入れていきながら、苦手意識を減らしていけるように指導していきたい。

英語

設問 番号	学校の 平均正答率
1(1)	83.6
1(2)	73.7
1(3)	66.2
1(4)	65.3
2	69.0
3	73.7
4	3.3
5(1)	74.2
5(2)	70.0
5(2)	69.5
6	59.2
7	27.2
8	6.6
9(1)①	71.8
9(1)②	56.3
9(2)①	70.4
9(2)②	26.8
9(3)①	41.3
9(3)②	29.1
9(3)③	36.2
10	0.5

**概要**

4つの技能を全て用いた、知識・資料の活用を問う問題である。

**特に成果が見られた問題例**

全体的に府及び全国平均を下回っているが、日常的な内容を扱う問題においては成果が見られる。授業中の活動はお店や駅など、生徒自身も日常的な体験に近い場面を設定し、体験的に英語活動を行っている。

そのため、日常会話や生活に密着したトピックやキーワードが含まれている問題に関しては、問題形式・解答形式に関わらず、回答率及び正答率が上がっている。

**特に課題が見られた問題例**

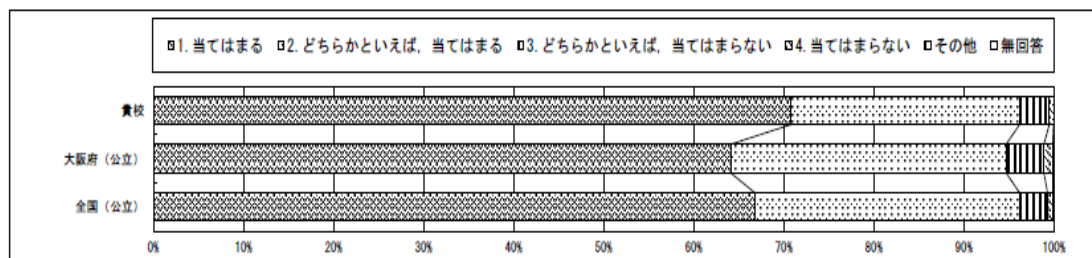
4 8 10 で出題された、自分の意見や本文の内容をまとめた英文にすること、7 8のような社会問題を取り扱う説明文は正答率が下がり、無回答率が上がる。両者において共通するのは授業での扱いが少ないことにある。最終的には8のような社会問題に関する自分の意見をまとめた英語で解答する力をつけなければならない。まずは簡単、もしくは短い文章の教材を使い、幅広い分野に触れることを必要とする。

話すことにおいても、授業では生徒自らが言いたいことを即興で英語にする機会が少なかった。実際のテストでも、思いついた単語を発言することで精一杯の生徒が多くかった。2学期はAETの教師も参加し、海外の生徒とのICT交流授業も考えているので、英語で自分の意見を言う機会を増やしていきたい。

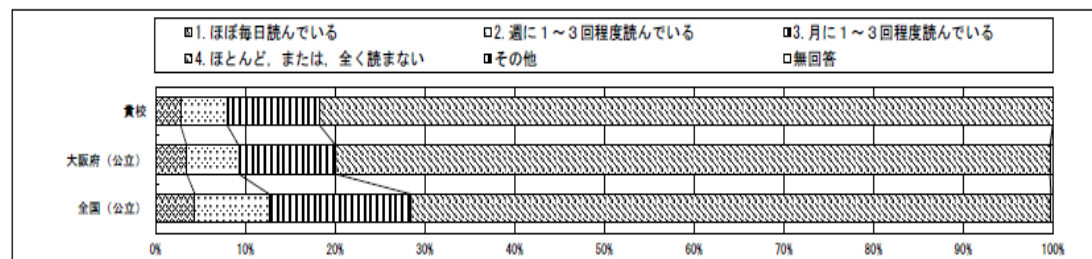
## 学習状況調査の概要

### 生徒アンケート

質問番号	質問事項											
(13)	学校の規則を守っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	70.9	25.4	3.3	0.5							0.0	0.0
大阪府(公立)	64.1	30.6	4.2	1.0							0.0	0.1
全国(公立)	66.8	29.4	3.1	0.6							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(22)	新聞を読んでいますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	2.8	5.2	10.3	81.7							0.0	0.0
大阪府(公立)	3.5	5.8	10.8	79.7							0.0	0.3
全国(公立)	4.4	8.3	15.8	71.3							0.0	0.2



### 概要

学校生活・家庭地域での生活における学力向上に向けたアンケートです。

成果が見られた項目から「今回調査対象の生徒は基本的な生活習慣を土台として、規範意識、善悪の判断力が高く、自分の意見を発表する際に工夫することができる。また、国語、数学、英語の授業において学びの意義を理解し、意欲的に取り組んでいること」がわかります。

一方、課題が見られた項目から「本や新聞を読む習慣を身につけること、地域や社会、外国のことについて考えること、学級内で周りの仲間と学級生活をよりよくすること」の取組を改善させる必要があります。

**特に成果が見られたアンケート項目例（全国平均と同等かそれ以上の水準であるもの。または、肯定的な意見が80%以上であるものなど）**

- (1) 朝食を毎日食べていますか
- (3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか
- (9) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか
- (13) 学校の規則を守っていますか
- (15) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- (16) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか
- (17) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか
- (34) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか
- (38) 1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか
- (41) 国語の勉強は大切だと思いますか
- (43) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- (48) 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか
- (49) 数学の勉強は好きですか
- (51) 数学の授業の内容はよく分かりますか
- (53) 今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、どのように解答しましたか
- (54) 英語の勉強は好きですか
- (55) 英語の勉強は大切だと思いますか
- (56) 英語の授業はよく分かりますか
- (57) 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか
- (58) あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会（地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）が十分にありましたか
- (59) あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか
- (62) 1, 2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、（即興で）自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか
- (63) 1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか

**特に課題が見られたアンケート項目例（全国平均よりも大きく下回るものや肯定的意見が60%以下のものなど）**

- (5) 自分には、よいところがあると思いますか
- (21) 読書は好きですか
- (22) 新聞を読んでいますか
- (23) 今住んでいる地域の行事に参加していますか
- (24) 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか
- (25) 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか
- (26) 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか
- (35) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか
- (40) 国語の勉強は好きですか
- (46) 国語の授業で自分の考えを話したり書いたりするとき、うまく伝わるように根拠を示したりするなど、話や文章の組立てを工夫していますか

## 学校が重点的に取り組んでいくこと

### 授業改善

#### ○授業研究

アクティブラーニングの視点から研究授業、授業見学を相互、積極的に行う。

#### ○課題発見・課題解決学習

自ら課題を発見し、その課題を解決する学習を行い、自己教育力を高める。

#### ○グループ学習・ペア学習

授業において生徒が互いに意見交換する、問題を出し合う等の場面を設定する。

#### ○見通しのある授業

めあて、作業、振り返りなど様式を確立し、見通しのある授業を行う。

### 多様な学びの充実

#### ○読書習慣の確立

朝の10分読書や国語科の授業などにおいて読書時間を設定する。

月に1度、本の紹介などが記載された図書室だよりを発行する。

#### ○新聞学習

週に1度、朝学習時や社会科の授業などにおいて、読売ワークシート通信などを活用した新聞学習の実施。

#### ○放課後学習

放課後学習サポーター(大学生など)と連携し、週1回、全学年を対象に英語と数学を中心とした放課後学習会を実施する

#### ○自主学習(家庭学習)

大阪府教育委員会の「学びチャレンジ(確認・補充・発展)」を印刷し、いつでも持ち帰って学習に取り組めるよう自学自習プリントBOXを設置する。(社会科と数学科)

#### ○地域行事への参加

地域の伝統行事や催されるフェスティバルなどへの参加を促し、地域住民との交流を充実させる。その中で地域や社会に自身がどう関わっていくかを考えるきっかけにする。

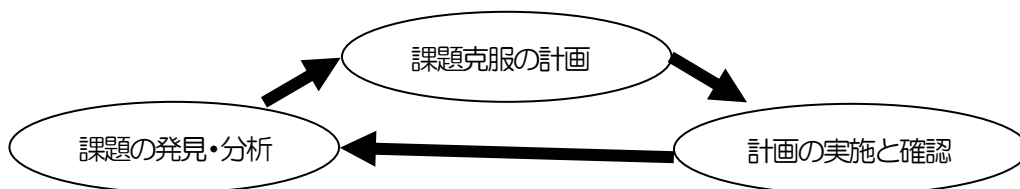
### 小中一貫での取組み

中学校区において これらの課題を共有し、中学校年代だけでなく小学校年代においても課題解決に取り組むよう連携する。

## 生徒のみなさんに取り組んでほしいこと

### 学習の取り組み

○家庭での学習において自らの課題を分析し、その課題を克服できるよう計画をたて、自ら学習を実施する。



○興味のある書物に触れ、読書を習慣づける。たくさん本をよむ。

○新聞やニュースを見聞きし、社会で起きている事象について、自分の生活に置き換えて考える。そこで、自分の感じたことや体験から、自分なりの考えを持ち、自らの言葉で表現できるように文章を書いたり、話したりする。

○わからない語句や熟語(漢字・英単語など)を目にしたとき、辞書や参考書で調べ、知っている言葉を増やしていく。

## 保護者のみなさまに協力してほしいこと

ご家庭や地域において多様で充実した学びができるよう学習環境を整えましょう。

- ①お子様が興味のある本を図書館で借りたり、買うなどして読書が充実するようにしましょう。
- ②新聞やTV、インターネットでのニュースを家族の話題にし、起きている事象の背景や経緯を保護者からお子様へ伝え、どのように感じるか、どんな問題が考えられるか、どのようにすれば事象における問題が解決するかなどについて話し合うようにしましょう。
- ③地域活動について、家庭ぐるみで参加し、地域社会において多様な体験や関わりを持てるようにしましょう。
- ④学習できる机や部屋を整え、学習中にはできるだけ静かな空間を作りましょう。また、スマホやSNS、インターネットの使用について、時間や使い方など家庭内でのルール作りをお願いします。